

## 2 跡地活用の基本的考え方

これまで学校が、地域に開かれた中核的な施設として、防災やコミュニティ形成、文化活動の拠点としての役割も果たしてきたことから、周辺環境や地域に配慮するとともに必要性・緊急性・地域貢献の観点から次の点を基本に活用策を図るよう要望します。

### (1) 整備する施設について

町の福祉（高齢者福祉、障害者福祉、児童福祉、地域福祉）に関する計画を整理し、町全体の福祉像を明確にした上で、整備する施設や機能について優先順位を設け検討すること。

整備場所についても、その他の町有地や既存施設の利活用等も含めて検討し、施設運営については官民連携した有効かつ効果的な活用を検討すること。

#### ア 優先すべき施設

- ・生活支援ハウスやショートステイなど在宅介護を支援するための施設

#### イ 整備することが望ましい施設

- ・多世代交流、地域交流の機能を持ち合わせた施設

### (2) 保育園との交流について

地域に開かれた園として、様々な人が集まり、利用できるよう配慮すること。

### (3) 福祉以外での跡地活用について

住民アンケートの結果から観光産業の振興やスポーツ振興での活用も視野に入れ、岩戸の町づくり事業と連携するなど地域住民との意見交換の場を積極的にもち、福祉以外についても広く検討すること。